



チーム一丸で県を制し 全国へ挑戦

益城中央バレーボールクラブが全国大会出場

第38回全日本バレーボール小学生大会熊本大会で優勝を飾り、全国大会への切符を手にした益城中央バレーボールクラブが8月1日、町長室を訪問しました。

震災後、津森神宮境内での練習など、苦勞を重ねながらも徐々に力をつけ、県大会の5試合全てでストレート勝ちを取めた同チーム。「みんなでつなぐバレーを心掛け、優勝を目指す」(主将の石坂惺子さん)と意気込んで全国へ挑みました。結果は1次リーグ敗退でしたが、選手たちの頑張る姿は町に元氣を与えてくれました。



町長室を訪れた益城中央バレーボールクラブの皆さん



戦没者慰靈のために集った慰霊碑遺族会

英靈への感謝の誠をささげる

第24回戦没者報恩慰霊祭

8月5日、津森神宮で、第24回戦没者報恩慰霊祭が開催されました。

この慰霊祭は、先の大戦で亡くなられた方々に思いをよせ、これを弔うものです。境内に建立された慰霊碑は322柱の英靈を祭り、先の大戦から50年となる平成7年8月6日に除幕式が行われています。

慰霊碑遺族会会長の前田勝さん(上小谷)は、「任地で祖国安泰のため勇戦奮闘し、英靈となられた方々に感謝の誠をささげることは忘れてはならない」と話しました。

園児たちの元気な声を 早く地元に

町立第5保育所建設工事の安全祈願祭

町立第5保育所建設工事の安全祈願祭が7月24日、移転先の旧JA上益城福田支所敷地で行われました。

行政や議会、工事関係企業など約40人が出席して行われた式で西村町長は、「用地をご提供いただいたJAに感謝します。仮設園舎で過ごしている子どもたちが一番喜んでいてと思います。福田校区の復旧・復興のシンボルとして、地域の活性化を願っています」と述べました。

同所は現在、交流情報センター東側のプレハブ園舎で運営。園児65人が新園舎の完成を心待ちにしています。



工事の安全を願い玉串奉奠で拍手を打つ西村町長

Best Smile
今月のベスト笑顔

